4月1日から 図書館が生まれ変わります！

■問い合わせ先　弘前図書館（☎32・3794）

４月１日から、弘前市立図書館の管理運営（一部を除く）は、郷土文学館を含めて、ＴＲＣ（図書館流通センター）・アップルウェーブ・弘前ペンクラブ共同事業体が行います。そこで、弘前市立図書館（弘前図書館・岩木図書館・こども絵本の森）が民間運営されることで、どのように変わるのかをお知らせします。

開館時間や休館日は変更ありません

開館時間や休館日は、これまでと変わらず下記の通りです。また、民間の運営に代わることによって図書館等の公共性が損なわれることはなく、自由に公平、平等に利用できます。

◆弘前図書館（下白銀町）
月～金曜日…午前９時半～午後７時
土・日曜日、祝日…午前９時半～午後５時
※休館日＝毎月第３木曜日、年末年始と蔵書点検期間

◆岩木図書館（賀田１丁目）
火～金曜日…午前９時半～午後７時
土・日曜日、祝日…午前９時半～午後５時
※休館日＝毎週月曜日、年末年始と蔵書点検期間

◆こども絵本の森（駅前町、ヒロロ３階）
毎日…午前 10 時～午後６時
※休館日＝毎月第３木曜日、蔵書点検期間

◆郷土文学館（下白銀町）
毎日…午前９時～午後５時
※休館日＝年末年始、企画展などの準備期間

新たなサービス

利用者から寄せられた要望や苦情の一部に対応しながら、民間ならではのサービスを新たに取り入れた運営を行います。

【冊数は無制限で貸し出します（調整中）】
貸出冊数は６点以内としてきましたが、無制限（2週間以内に読めるだけ、雑誌・視聴覚資料を除く）に拡大します。

【県内在住者は利用者カードを作れます（調整中）】
弘前図書館の利用者カードを作成できる人は、市内に居住の人としていましたが、県内に居住の人に拡大。

【書籍消毒器の設置】
図書がカビ臭い、たばこ臭いといった意見・苦情を受け、１階閲覧室に自動の書籍消毒器を設置します。

【その他】
○ Wi-Fi が使えます
○飲み物の自動販売機を設置します（館内に飲食スペースの設置を検討中です）
○インターネット・ＤＶＤが視聴できます（１階閲覧室）

探しやすく、親切な対応

館内のＰＯＰや特設展示、書架の並びを工夫し、目的の本にたどり着けるような空間整備を行います。また、館内の誘導サインについてもデザインなどを統一し、初めて利用する人にも分かりやすいものにします。

図書館のスタッフには、経験者や司書資格者を多数配置します。併せて、接遇研修、専門研修、日々のミーティングを通じて高い業務スキルを維持します。地域のことを良く知り、適切で親切な読書相談ができる体制で皆さんをお迎えします。

利用し、交流し、学べる図書館

利用者の皆さんの声は、図書館に対するニーズそのものであるという考え方に立って、アンケートや閲覧室で耳にした要望について、定期的な会議を開催しながら、サービスに反映させていきます。

また、音楽コンサート、ゲームをする日、ぬいぐるみの図書館おとまり会など、利用者が楽しみながら参加できる魅力的なイベントも多数開催します。

今後は、調べ方案内の専用コーナーや、市民を講師とする市民講座、地元企業や工芸品等の地域情報コーナーなど、調べものや課題解決を支援する新たなサービスも検討していきます。

なぜ指定管理者制度を導入？

①公的関与の必要性…図書館や郷土文学館は、サービスの専門性や利用の公平性を確保していくため、これまでどおり市が施設運営を行う必要がないか。
②民間参入の可能性…行政（弘前市）以外に、同様のサービスを提供できる民間事業者があり、民間参入の可能性があるのか。
③民間ノウハウの活用…業務委託で対応可能な業務以外に、民間の持っているノウハウを活用する余地が十分にあるのか。
④制度導入の効果…もし導入した場合、「市民サービスの向上」、「経費の削減」といった効果が見込めるのか。

以上の４つの視点で検討した結果、図書館としての基幹業務である貸し出しサービスや資料の収集方針は継承することを前提にした上で、
◆司書や経験豊富な職員を配置し、より専門的なサービスを継続して行いたい。
◆利用者の意見や要望に即応できる民間ノウハウを活用したい。
◆弘前図書館の宝である貴重資料の管理活用はこれまでどおり市教育委員会が担う。

などを踏まえ、指定管理者制度を導入することになりました。

３月の臨時休館

リニューアルや蔵書の点検作業のため、次の期間、臨時休館します。
●弘前図書館…30 日・31 日／●移動図書館車（はとぶえ号）…31 日／●岩木図書館…26 日～ 31 日／●こども絵本の森…28 日～ 31 日

図書館Q&A

お金がかかることがありませんか？
…これまでどおり、図書の閲覧や貸し出しは無料です。本の予約やリクエストサービスも継続します。

個人情報は漏えいしませんか？
…指定管理者は、市の代行者であり、「図書館法」をはじめとする関係法令、条例等は順守しなければなりません。個人情報保護についても関係条例等に基づいて堅く守ります。

２階調査室を利用したいのですが？
…これまでどおり、市の職員が利用案内やレファレンス（調べもの）サービスを行います。原則的には１階閲覧室は指定管理者、２階調査室は市の直営管理となりますが、双方に関係する事案についてはきちんと連携して対応します。

移動図書館車（はとぶえ号）は運行しますか？
…これまでどおり利用できます。平成 28 年度と同じ曜日・時間に同じ場所を巡回します。

図書館のボランティアをしたいのですが？
…現在、返本や書架整理をするボランティアが約 40 人います。地元との連携を今後も拡充していきますので、興味のある人はご連絡ください。

オープニングイベント

４月１日と２日、弘前市立図書館（弘前図書館・岩木図書館・こども絵本の森）、郷土文学館でオープニング記念イベントを開催します。記念品のプレゼントもありますので、ぜひおいでください。

【大きな紙にみんなで絵を描こう！】
▽**とき**　４月１日（土）、午後１時～４時
▽**ところ**　弘前図書館２階視聴覚室
▽**内容**　大きな紙にみんなで絵を描くワークショップ
▽**講師**　ささやすゆきさん（絵本作家）
▽**対象**　幼児・児童とその保護者
※事前の申し込みは不要。

【ボードゲームで遊ぼう！】
▽**とき**　①４月１日（土）／②４月２日（日）
※時間はいずれも午後１時半～３時半。
▽**ところ**　①岩木図書館／②弘前図書館２階視聴覚室
▽**内容**　図書館でボードゲーム!? 海外のゲームを多数用意し、ゲームマスターと一緒にボードゲームの世界を楽しめます。
▽**対象**　中学生～一般
※事前の申し込みは不要。

©ささやすゆき

【たか丸くんが図書館にやってくる！】
▽**とき**　①４月１日（土）／②４月２日（日）
▽**ところ**　①午前＝弘前図書館、午後＝こども絵本の森／②午前＝こども絵本の森、午後＝岩木図書館

◆記念品のプレゼント
絵本作家ささやすゆきさんのイラスト入りクリアファイルをプレゼントします。（先着順）
▽**とき**　４月１日（土）、各開館時間～
※無くなり次第終了。
▽**ところ**　弘前図書館、岩木図書館、こども絵本の森、郷土文学館

※４月１日・２日は、郷土文学館を無料開放します。

■**問い合わせ先**　弘前図書館（☎32・3794）